

市区町村におけるがん検診の実施状況等調査結果
(平成22年1月1日時点)

1. 調査方法等

各都道府県を通じ、管内市区町村に対し、がん検診の実施状況(平成22年1月1日現在)についての調査を行った。

2. 結果概要(詳細は別添のとおり)

○ 平成22年1月現在で、1790市区町村のうち、1783市区町村から回答があった。※一部、合併前の市町村別に報告あり。

○ 健康増進法に基づくがん検診を実施していると回答した市区町村は、胃がん1782(99.9%)、子宮がん1781(99.9%)、肺がん1720(96.5%)、乳がん1783(100.0%)、大腸がん1781(99.9%)であった。乳がん及び子宮がんは、無回答を除き、回答のあった全市区町村でがん検診が実施されていた。また、健康増進法に基づくがん検診を実施していないと回答した市区町村は、肺がん62、大腸がん2、胃がん1であった。

○ 健康増進法に基づくがん検診を実施していないと回答した市区町村における理由としては、最も多かった肺がんでは「検診の有効性に疑問があるため(25)」、「他に優先すべき事業があるため(17)」、「予算を確保できないため(12)」であった。

○ 国の指針*通りの対象年齢に対してがん検診を実施している市区町村は、胃がん1155(64.8%)、子宮がん1703(95.6%)、肺がん1347(78.3%)、乳がん1036(58.1%)、大腸がん1327(74.5%)であった。

○ 国の指針*通りの受診間隔でがん検診を実施している市区町村は、胃がん1774(99.6%)、子宮がん737(41.4%)、肺がん1706(99.2%)、乳がん873(49.0%)、大腸がん1778(99.8%)であった。また、子宮がんと乳がんについて、毎年受診機会を設けかつ毎年受診勧奨を実施している市区町村は、それぞれ805(45.2%)、502(28.2%)であった。

○ 受診者の定員を設けていない市区町村は、胃がん1374(77.1%)、子宮がん1423(79.9%)、肺がん1466(85.2%)、乳がん1205(67.6%)、大腸がん1585(89.0%)であり、受診者の定員を設けている場合の制限方法としては、「先着順」が最も多かった。

○ 対象者全員もしくは対象者の一部に、国の指針*以外の検査方法を実施している市区町村は以下の通りだった。

- ・胃がん : 胃内視鏡検査 234 (13.1%)、ペプシノゲン法 53 (3.0%)
 : ヘリコバクタピロリ抗体 18 (1.0%)
- ・子宮がん : HPV 検査 26 (1.5%)
- ・肺がん : CT 検査 150 (8.7%)、
- ・乳がん : 乳房 X 線検査と併用していない視触診検査 21 (1.2%)
 超音波検査 536 (30.1%)
- ・大腸がん : 内視鏡検査 32 (1.8%)、S 状結腸鏡検査 30 (1.7%)、
 注腸 X 線検査 5 (0.3%)

○ 集団検診において、自己負担額を完全無料で実施している市区町村は、胃がん 1738^{*1}のうち 137 (7.9%)、子宮がん 1536 のうち 118 (7.7%)、肺がん 1652 のうち 350 (21.2%)、乳がん 1652 のうち 113 (6.8%)、大腸がん 1631 のうち 138 (8.5%) であった。個別検診において、自己負担額を完全無料で実施している市区町村は、胃がん 582^{*2}のうち 38 (6.5%)、子宮がん 1155 のうち 96 (8.3%)、肺がん 509 のうち 78 (15.3%)、乳がん 896 のうち 53 (5.9%)、大腸がん 687 のうち 69 (10.0%) であった。

※1・・・集団検診を行っている市区町村数、※2・・・個別検診を行っている市区町村数

○ がん検診の周知方法としては、5つのがん検診の平均では、「広報誌に掲載 1596 (90.2%)」「ホームページに掲載 1201 (67.9%)」が多く、次いで「対象者に個別に郵送等で通知 684 (38.6%)」「世帯主宛に郵送等で通知 395 (22.3%)」、「個別訪問 106 (6.0%)」はであった。

○ 国が指針*で定めているがん種以外のがん検診を実施している市区町村は 1238(69.4%)であった。最も多いがん検診は前立腺がん検診 1205(67.6%)で、無回答の 2 市を除く 1203 市区町村で PSA 検査等を実施していた。

※国の指針

「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」

(平成20年3月31日付け健発第0331058号厚生労働省健康局長通知)

種類	検査項目	対象者	受診間隔
胃がん検診	問診及び胃部エックス線検査	40歳以上	年1回
子宮がん検診	問診、視診、子宮頸部の細胞診及び内診	20歳以上	2年に1回
肺がん検診	問診、胸部エックス線検査及び喀痰細胞診	40歳以上	年1回
乳がん検診	問診、視診、触診及び乳房エックス線検査 (マンモグラフィ)	40歳以上	2年に1回
大腸がん検診	問診及び便潜血検査	40歳以上	年1回

市区町村におけるがん検診の実施状況等調査結果
(平成22年1月1日現在)

1.回収状況

	市区町村数
回答のあった市区町村	1783
調査対象とした市区町村	1790

2.各がん検診の実施状況

2-1 検診実施市区町村数

	胃がん		子宮がん		肺がん		乳がん		大腸がん	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
検診を実施していると回答した市区町村数	1782	99.9	1781	99.9	1720	96.5	1783	100.0	1781	99.9
検診を実施していないと回答した市区町村数	1	0.1	0	0	62	3.5	0	0	2	0.1
無回答	0	0.0	2	0.1	1	0.1	0	0.0	0	0.0
計	1783	100	1783	100	1783	100	1783	100	1783	100

2-2 検診未実施市区町村数(複数回答可)

がん種別	市区町村数	未実施の理由	市区町村数
胃がん	1	無回答	
子宮がん	0		
肺がん	62	予算を確保できない為	12
		実施できる施設がないため	4
		他に優先すべき事業があるため	17
		検診の有効性について疑問があるため	25
		その他	25
		無回答	2
乳がん	0		
大腸がん	2	実施できる施設がないため	1
		検診の有効性について疑問があるため	1
		無回答	0

3.対象者

3-1.各がん検診の対象者

	胃がん		子宮がん		肺がん		乳がん		大腸がん	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
全ての住民	1444	81.0	1324	74.3	1398	81.3	1281	71.8	1456	81.8
一部の住民	338	19.0	456	25.6	321	18.7	502	28.2	325	18.2
無回答	0	0.0	1	0.1	1	0.1	0	0.0	0	0.0
計	1782	100.0	1781	100.0	1720	100.0	1783	100.0	1781	100.0

3-2.各がん検診対象者の年齢

	胃がん		子宮がん		肺がん		乳がん		大腸がん	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
国の指針に基づいた対象年齢	1155	64.8	1703	95.6	1347	78.3	1036	58.1	1327	74.5
指針以外の対象年齢※	622	34.9	74	4.2	369	21.5	736	41.3	437	24.5
無回答	5	0.3	3	0.2	2	0.1	4	0.2	14	0.8
重複回答	0	0.0	1	0.1	2	0.1	7	0.4	3	0.2
計	1782	100.0	1781	100.0	1720	100.0	1783	100.0	1781	100.0

3-3.受診間隔

	胃がん		子宮がん※		肺がん		乳がん※		大腸がん	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
国の指針に基づいた受診間隔 ^{注1)}	1774	99.6	737	41.4	1706	99.2	873	49.0	1778	99.8
指針以外の受診間隔	8	0.4	1042	58.5	14	0.8	899	50.4	3	0.2
無回答	0	0.0	2	0.1	0	0.0	2	0.1	0	0.0
重複回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0	9	0.5	0	0.0
計	1782	100.0	1781	100.0	1720	100.0	1783	100.0	1781	100.0

※指針以外の受診間隔について(子宮がん及び乳がんについては更に質問)

	子宮がん		乳がん	
	市区町村数	%	市区町村数	%
受診機会・受診勧奨がともに毎年	805	77.3	502	55.8
受診機会・受診勧奨がともに隔年	210	20.2	283	31.5
その他	27	2.6	114	12.7
計	1042	100.0	899	100.0

注1): 国の指針に基づいた受診間隔

がん検診は、原則として同一人において年1回行うものとする。

ただし乳がん検診および子宮がん検診では、同一人にとって受診機会は毎年あるが原則2年に1回の受診を勧奨する。

「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」より。

3-4.定員

	胃がん		子宮がん		肺がん		乳がん		大腸がん	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
定員を設けていない	1374	77.1	1423	79.9	1466	85.2	1205	67.6	1585	89.0
定員を設け先着順	309	17.3	232	13.0	190	11.0	426	23.9	135	7.6
定員を設け抽選	20	1.1	14	0.8	17	1.0	28	1.6	13	0.7
その他※	73	4.1	104	5.8	40	2.3	113	6.3	43	2.4
無回答	6	0.3	1	0.1	1	0.1	2	0.1	0	0.0
重複回答	0	0.0	7	0.4	6	0.3	9	0.5	5	0.3
計	1782	100.0	1781	100.0	1720	100.0	1783	100.0	1781	100.0

※その他に対するコメント

- ・居住地区、曜日、年代により定員を設けるかどうか異なる
- ・検診方法(集団検診か個別検診か)により定員を設けるかどうか異なる
- ・検査方法により定員を設けるかどうか異なる 等

4.検査項目

胃がん(複数回答可)

検査法	全市区町村		対象者全員に実施している市区町村		対象者の一部に実施している市区町村		検診実施市区町村数(再掲)
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	
問診	1768	99.2	1740	97.6	28	1.6	1782
胃X線検査	1767	99.2	1643	92.2	124	7.0	
胃内視鏡検査	234	13.1	30	1.7	204	11.4	
ペプシノゲン法	53	3.0	7	0.4	46	2.6	
ヘリコバクタピロリ抗体	18	1.0	4	0.2	14	0.8	
その他※	14	0.8	10	0.6	4	0.2	

※その他の例) 生検、血圧測定

子宮がん(複数回答可)

検査法	全市区町村		対象者全員に実施している市区町村		対象者の一部に実施している市区町村		検診実施市区町村数(再掲)
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	
問診	1778	99.8	1758	98.7	20	1.1	1781
視診	1529	85.9	1495	83.9	34	1.9	
細胞診 ^{a)}	1767	99.2	1741	97.8	26	1.5	
内診	1251	70.2	1103	61.9	148	8.3	
HPV検査	26	1.5	5	0.3	21	1.2	
その他※	142	8.0	49	2.8	93	5.2	
無回答	1	0.1	1	0.1	1	0.1	

※その他の例) 経膈エコー、コルポスコープ診

a)細胞診の方法(複数回答可)

検査法	市区町村数	(%)	細胞診実施市区町村数(再掲)
擦過法	1665	94.2	1767
液状検体法	38	2.2	
不明	62	3.5	
その他※	10	0.6	
無回答	3	0.2	

※その他の例) 直接塗抹法、スプレー固定法

肺がん(複数回答可)

検査法	全市区町村		対象者全員に実施している市区町村		対象者の一部に実施している市区町村		検診実施市区町村数(再掲)
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	
問診	1671	97.2	1644	95.6	27	1.6	1720
胸部X線検査	1671	97.2	1606	93.4	65	3.8	
喀痰細胞診 ^{b)}	1495	86.9	185	10.8	1310	76.2	
CT(ヘリカルCT)	150	8.7	58	3.4	92	5.3	
その他※	10	0.6	7	0.4	3	0.2	

※その他の例) デジタル撮影

b) 喀痰細胞診の対象者(複数回答可)

対象者	市区町村数	(%)	喀痰細胞診実施市区町村数(再掲)
対象者全て	59	3.9	1495
高危険群 ^{注)}	1179	78.9	
その他※	309	20.7	
無回答	1	0.1	

注) 高危険群:50歳以上で喫煙指数が600以上の者、または40歳以上で6月以内に血痰のあった者のいずれか

※その他の例) 高危険群かつ希望者、高危険群に拘らず希望者、高危険群に拘らず喫煙者

乳がん(複数回答可)

検査法	全市区町村		対象者全員に実施している市区町村		対象者の一部に実施している市区町村		検診実施市区町村数(再掲)
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	
問診	1774	99.5	1754	98.4	20	1.1	1783
視診※	1542	86.5	1325	74.3	217	12.2	
触診※	1528	85.7	1298	72.8	230	12.9	
乳房X線検査	1750	98.1	1202	67.4	548	30.7	
超音波検査	536	30.1	137	7.7	399	22.4	
その他※※	39	2.2	21	1.2	18	1.0	

※視触診ともに実施と回答した市区町村数:1520、乳房X線検査と併用していない視触診検査を実施と回答した市区町村数:21

※※その他の例) 乳頭分泌液細胞診

大腸がん(複数回答可)

検査法	全市区町村		対象者全員に実施している市区町村		対象者の一部に実施している市区町村		検診実施市区町村数(再掲)
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	
問診	1675	94.0	1643	92.3	32	1.8	1781
便潜血検査	1773	99.6	1744	97.9	29	1.6	
大腸内視鏡検査	32	1.8	15	0.8	17	1.0	
S状結腸鏡検査	30	1.7	5	0.3	25	1.4	
注腸X線検査	5	0.3	0	0.0	5	0.3	
その他※	8	0.4	5	0.3	3	0.2	

※その他の例) 直腸診

5.個人負担(複数回答可 注1)

	胃がん		子宮がん		肺がん		乳がん		大腸がん		
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	
集団検診	完全無料	137	7.9	118	7.7	350	21.2	113	6.8	138	8.5
	一部無料	1211	69.7	1062	69.1	1049	63.5	1131	68.5	1110	68.1
	全員自己負担あり	390	22.4	356	23.2	253	15.3	408	24.7	383	23.5
	集団検診(小計)	1738	100.0	1536	100.0	1652	100.0	1652	100.0	1631	100.0
個別検診	完全無料	38	6.5	96	8.3	78	15.3	53	5.9	69	10.0
	一部無料	392	67.4	813	70.4	323	63.5	658	73.4	467	68.0
	全員自己負担あり	152	26.1	246	21.3	108	21.2	185	20.6	151	22.0
	個別検診(小計)	582	100.0	1155	100.0	509	100.0	896	100.0	687	100.0
無回答 注2)	0	0.0	1	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
検診実施市区町村数(再掲)	1782		1781		1720		1783		1781		

注1) 個別検診のみ、集団検診のみ、併用の市区町村が混在している。同一市区町村内でも検診実施機関によって費用負担が異なる

注2) 検診を実施している市区町村のうち、集団検診・個別検診共に無回答の市区町村

負担額 注3)

	胃がん		子宮がん		肺がん		乳がん		大腸がん	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
0~500円	292	17.9	238	14.7	929	69.1	189	11.4	1147	71.3
501~1000円	698	42.8	721	44.7	292	21.7	497	30.1	406	25.2
1001円~1500円	375	23.0	331	20.5	47	3.5	426	25.8	46	2.9
1501円~2000円	126	7.7	202	12.5	27	2.0	318	19.2	5	0.3
2001円~2500円	57	3.5	80	5.0	15	1.1	125	7.6	0	0.0
2501円以上	75	4.6	33	2.0	28	2.1	87	5.3	2	0.1
重複回答	0	0.0	8	0.5	4	0.3	9	0.5	1	0.1
無回答	9	0.6	1	0.1	2	0.1	2	0.1	1	0.1
計	1632	100.0	1614	100.0	1344	100.0	1653	100.0	1608	100.0

注3) 集計対象:がん検診を実施している市区町村のうち、集団検診と個別検診が共に「完全無料」以外の市区町村

6.受診勧奨方法(複数回答可)

受診勧奨方法	胃がん		子宮がん		肺がん		乳がん		大腸がん	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
対象者に個別に郵送等で通知	673	37.8	715	40.1	664	38.6	696	39.0	670	37.6
世帯主宛に郵送等で通知	397	22.3	388	21.8	389	22.6	391	21.9	408	22.9
自治体の広報誌で周知	1615	90.6	1611	90.5	1549	90.1	1604	90.0	1600	89.8
自治体のホームページで周知	1215	68.2	1208	67.8	1166	67.8	1209	67.8	1206	67.7
個別訪問して通知	106	5.9	105	5.9	106	6.2	104	5.8	108	6.1
特に何もしていない	1	0.1	4	0.2	3	0.2	1	0.1	3	0.2
その他	650	36.5	653	36.7	605	35.2	635	35.6	630	35.4
無回答	1	0.1	1	0.1	1	0.1	1	0.1	1	0.1
検診実施市区町村数(再掲)	1782		1781		1720		1783		1781	

7.その他のがん

7-1指針以外のがん種※の検診実施について

	市区町村数	(%)
指針で示しているがん種のみ実施	527	43.4
指針で示しているがん種以外も実施	1238	101.9
無回答	18	1.5
計	1783	146.7

※胃がん・子宮がん・肺がん・乳がん・大腸がん以外のがん種

7-2指針で示しているがん種以外の検診について(複数回答可)

	市区町村数	%
前立腺がん(PSA検査等)	1205	67.6
肝臓がん・胆嚢がん・膵臓がん (超音波・血液検査)	55	3.1
卵巣がん(超音波検査)	29	1.6
甲状腺がん(超音波検査)	10	0.6
咽頭がん・喉頭がん・口腔がん	25	1.4
腹部(超音波)	55	3.1
その他のがん(子宮体部・PET・尿潜血)	44	2.5
本調査に回答した全市区町村数	1783	